



令和2年7月豪雨で被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます

7月は熊本県を中心に九州や日本各地が豪雨に見舞われ、各地に甚大な被害がもたらされました。被災された方々へ心よりお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方々へ衷心よりお悔やみを申し上げます。

ここ数年毎年のように豪雨による被害がもたらされています。台風なら前もって進路予想も分かり早めの避難が出来ますが、豪雨をもたらす線状降水帯の予測はなかなか難しいそうです。私も会社や自宅周辺のハザードマップを改めて確認しました(市町村のホームページで確認できます)。いざと言う時に慌てず安全に避難できるように、事前に浸水の可能性がある場所の確認や、最寄の避難場所を知っておくことは大事だと感じました。とにかく、これ以上の自然災害が起らぬことを祈ります!

代表取締役 王愛

2020年07月31日

“芋”を使った秋デザート！

明日から8月

夏真っ盛りですが、料理店様は秋冬のメニューとおせちの料理決めに入られているところも多いかと思います。

今日は“芋”を使った秋デザートをご紹介いたします!



↑「紫イモノーミー」です。

名前の通り、紫芋を使ったノーミーです。

紫イモのペーストを練り込んだ餅生地で中華あんを包みました。

中華あんは老舗のあんこ屋さんから仕入れているので、北海道産小豆で作った上品な甘さのあんこです。

商品のキレイな紫色は天然の紫イモの色で、着色料等は全く使用していません。

外側にはココナッツファインをまぶしています。

こちらの商品、生地がと～～～ても柔らかいのが特長です

口に入れて引っ張ると、生地がビヨ～～～ンと伸びます。

そして、冷蔵庫で保存をしても数日は品質が保持できます!!

冷蔵庫保管することが多いおせちのデザートにもぴったりです

ご使用時は冷凍を自然解凍してお使いください。

調理の手間がかからないのも便利です

秋デザート、そしておせちにもぴったりな「紫イモノーミー」。

興味のある方はお気軽にお問い合わせください

“芋”を使った秋デザート、
「芝麻玉球(スイートポテト)」もあります!!

カスタード風味のスイートポテトあん、美味しいですよ!!



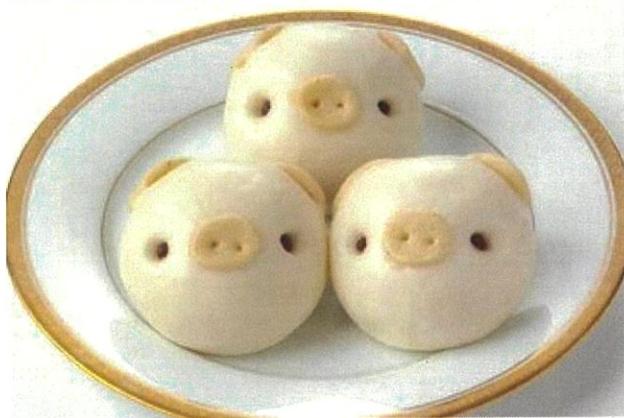
2020年07月20日

動物顔の肉まん・あんまん・カスタードまん

今日は**動物顔のおまんじゅう**を3つご紹介いたします♪



◆ブタちゃんまん



↑ 見ての通り、ブタの顔の肉まんです。

つぶらな瞳は、小豆です。

目・耳・鼻をつける作業はすべて手作業で行っているので、微妙に表情が違うのも可愛いです♪

◆パンダあんまん



↑ 見ての通り、パンダの顔のあんまんです。

中には黒胡麻あんが入っています。

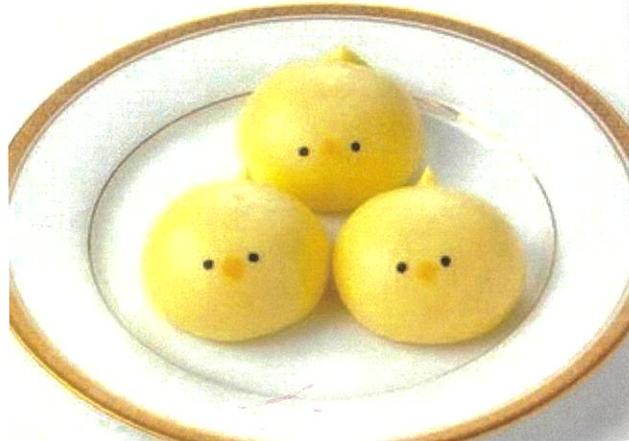
黒色は食用の竹炭パウダーで色をつけています。

こちらも目・耳・鼻は手作業でつけているので、ひとつひとつ微妙な表情の違いが楽しめます🐼♪



老若男女問わず、
みんなを笑顔にする
商品です!! ☺

◆ピヨカスターだまん



↑ 見ての通り、ヒヨコの顔のカスタードまんです。

中にはとろ~り柔らかなカスタードが入っています。

目とくちばしは手作業でつけています。

尻尾もちゃんとありますよ♪

もちろん見た目だけでなく、味にもちゃんとこだわっています😊

外側の生地はふんわり柔らか、中にもこだわりあんをつめています。

コロナでまだまだ大変な時期が続きますが、動物顔のおまんじゅうを手に取られたお客様が、この表情を見て少しでも心が癒されればいいなあと思います😊

動物顔のおまんじゅうに興味のあるお客様は、お気軽にお問い合わせください😊

動物顔のデザート、「パンダノーミーチ」もあります!!
ひとつひとつ手作業で作っています。
つぶらな瞳がたまりません♥

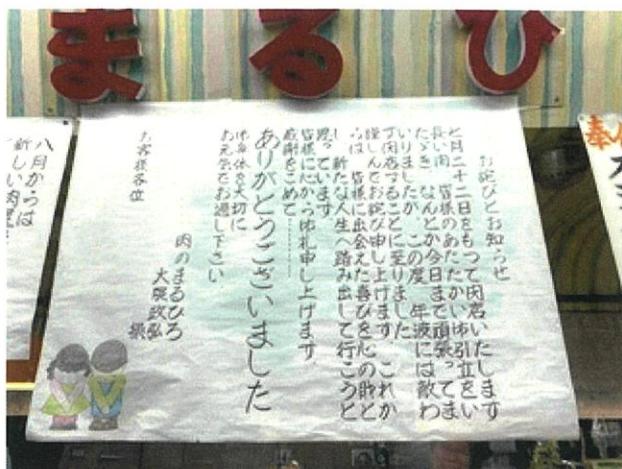


✿ "自然解凍"でお使いいただけます。

2020年07月20日

本当に長い間お世話になりました！

この度お取引のあるお肉屋さんが閉店されるということで、先週ご挨拶に伺いました。



↑ お店には閉店を伝える文章が掲げてありました。

こちらのお肉屋さんとは五十番食品の創業間もなくからお取引が始まり、もう40年を超えるお付き合いです。

オーナーと奥様が、私の父との思い出をたくさん語ってくださいました。

父とよく一緒に酒を飲みに行っていたそうです。

あと、餃子の試作なんかを持ってきては意見を求めていたそうで、「ここをこうした方がいいのでは？」と伝えると、すぐに改善してはまた持ってきていたそうで…「とても研究熱心な方だったよね！」と言ってくださいました。

父が亡くなってから30年経つというのに、楽しそうに父との思い出を語ってくださることが本当に有り難かったです。

父が作ってくれたお客様で、今もお取引が続いているお客様がたくさんあります。

そうしたお客様に会うと、決まって父との思い出話を楽しそうに語ってくれます。

父は“記憶に残る人”だったのだと思います。

果たして私が亡くなって30年経ってからも、こんな風に思い出を語ってくださる人がいるだろうか…と考えると、もっともっとやるべきことがある！

今の五十番食品があるのも、長年に渡り五十番食品を支えてくださったお客様がいてくださるお陰です。

父が結んでくれた縁を、私も大事に引き継いでいかなければ、と改めて思われました。

肉のM様、長年に渡りわが社とお取引を続けていただき本当にありがとうございました。

2020年07月13日

損して“徳”取れ

「損して得取れ」という言葉があります。

コロナの時期…「得」を「徳」に変えて、「損して“徳”取れ」と感じた出来事がありました。

今年の4月のコロナの渦の中の中、[わが社のホームページ](#)を管理してくださっている[会社様](#)からお電話をいただきました。

「コロナで大変な時期、私たちの会社で何かお手伝いできることはありますか？」[無料](#)で対応します」という提案でした。

「えっ？[無料](#)？」とびっくりしましたが、ちょうどその時コロナの影響でわが社の業務用商品の売上はガタ落ち、一般的の方向けに販売するルートを何か作りたい…と思っていた時だったので、急きょ一般的の方向けのネットショップのページを作っていました。

しかし「無料」ということで、あまり無理なお願いは出来ないなあ…と思っていたんですが、結局はこちらの細かな要望にもしっかりと応えてください、本当に“すべて無料”で[立派なページ](#)を作っていただきました。

その時に「損して“徳”取れ」と感じました。

ホームページ制作会社が無料でページを作ることは、わが社が無料で餃子を配るようなもの。

材料費も人件費もかかった商売品を無料で配るなんて、一見「損」したように感じます。

しかし私は困っている時に手を差し伸べていただけたことが本当に有り難く、「今後も絶対にホームページ制作会社は他所の会社には変えない！」と強く思いました。

困っている時に助けていただいた恩は、一生忘れないものです。

一見「損」したように感じることでも、長い目で見たら「徳」を積むことになるんだなあと感じた出来事でした。

よく社員の前で「信用はお金では買えない」「信用を積み上げるのは大変だけど、失うのはあつという間」という話をします。

信用はお金では買えないけれど、「損得勘定」を超えた判断をすることが、結果的に信用を積み上げることになることはあると思います。

小さな損得に左右されず、大きな徳を積む判断ができる経営者になりたいと思いました。

今まででは仕事仕事の40数年だったと思いますが、これからはご夫婦でゆっくりと第二の人生を謳歌してください。

身体の距離と心の距離

今世の中ではソーシャルディスタンスが求められています。

社会的距離。

人と人とが一定の距離を保つこと。

日本の文化にはあまりありませんが、握手やハグもとってもやりにくい世の中になりました。

身体の距離を取ることで、心の距離も離れていくそうな…そんな不安に駆られる今日この頃です。

福岡もコロナの感染者数が急激に増えています。

検査数が増えたのもあるとは思いますが…もうすぐそこまでコロナの脅威が迫っていることを感じずにはおれません。

「濃厚接触者の定義」を調べてみました。

* 感染可能期間とは、コロナウイルス感染症を疑う症状を呈した2日前から隔離開始までの期間

・患者(確定例)と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等)があった者

・適切な感染防護無しに患者(確定例)を診察、看護もしくは介護していた者

・患者(確定例)の気道分泌物もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者

・その他:手で触れる事のできる距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策無しで、患者(確定例)と15分以上の接触があった者

↑ ↑ ↑

上記のような定義でした。

事務所では、全員マスク着用で仕事をしています。

席はだいたい1メートル以上は離れていますが、毎日15分以上は同じ空間にいます。

もし会社でコロナの陽性者が出てしまった場合、事務所で一緒に仕事をしている社員は「濃厚接触者」になってしまうのか…。

1メートル離れていて、マスクも着用しているなら、該当しないのか…。

とにかく考えられるリスクはひとつひとつぶしていこうと、一日中事務所にいる事務員が向かい合わせで座っている机と机の間にシールドを置きました。

パートさんたちの食堂のレイアウトも変えました。



↑ 向かい合わせにならないように一方方向だけを向くようにし、椅子の数も減らしました。

今はまだ工場の生産調整をしていて、全パートさんが出勤している状況ではないので全員が座れましたが、これから出勤者数が増えてくると、また考えないといけません。。。

パートさんたちも昼食の時間が大切なコミュニケーションの時間だと思いますが、今は感染防止対策を優先させていただきます。

しかし!!

身体の距離とともに心の距離も離れていかないようにしたいです。

こちらのニュースレター「パンダ通信」は、社長ブログ「五十番食品★あととり娘の社長日記」の記事を抜粋して作成しています。ブログにはここには載せきれない記事もたくさん掲載しております。是非ブログもご覧ください！右のQRコードを読み取っていただければ、ケイタイやスマホからもご覧いただけます。

